

相次ぐ組織拡大!

千葉・八王子で 加入歓迎会

～働きやすい職場づくりを!～



(組合員の購読料は
組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5
交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 菊池忠志
編集責任者 樋口孝重

No. 792 定価 20円

2017年
5月30日

つなげよう 技術と魂と 運動を

QRコードから
でも閲覧できます

<http://www.e-nru.com/>

千葉地方本部 加入歓迎会 4月12日 開催!

千葉地本では4月12日に、4月1日付で国労加入した入社4年目の飯田秀樹さん(21歳、新小岩保線技術センター)の歓迎会を開催しました。

歓迎会は、堀越組織部長の司会ではじまり、樫尾委員長から「熱烈歓迎。一緒に労働条件改善を目指して行こう」と歓迎の

挨拶がありました。また、来賓として国労本部・坂口委員長と東日本本部・佐藤書記長がそれぞれ歓迎の挨拶を行い、安田副委員長の乾杯で歓談に移りました。参加者は当該の保線に限らず駅・車掌・電気の各職協からも数多くが参加。各自が職場を紹介した後「見かけた時はよろしく。一緒にやっつけよう」と一言ずつ激励の言葉がかけられました。飯田さんご本人からは「最初は何も分からない状態ですが、管理されてい

4月1日付で千葉地本、4月21日付で東京地本、4月25日付で仙台地本と、相次いで組織拡大がされました。職場での日常的な取り組みの成果が現れています。国労東日本本部も4月1日の新入社員宣伝行動を取り組んできました。今後も各地方本部と連携を取って奮闘していきます。また、労働法制・平和憲法の改悪など政治闘争も重要な課題です。大衆行動を強化して安倍政権の改憲を阻止しなければなりません。今号は、千葉地本と八王子地区本部で行われた加入歓迎会、電気協議会役員代表者会議、国労議員団関東ブロック会議、5・3憲法集会の報告とします。

るように感じることがありました。その後の職場のお付き合いを通じて国労へ加入してもよいと思うようになりました。まだまだ分からないことだらけですがよろしくお願います」と加入に至った経過を含め、自己紹介がありました。周りからは飯田さんの様子に「最近明るくなったな」といった声もあがっていました。また今年も各職場に新規採用者が配属されます。歓迎会の参加者からは、新小岩保線分会の地道な取り組みから今回の



た。拡大に至った経験に学んで、飯田さんに続く加入を「何が何でも獲得する」決意も示されています。

東京地本・常盤教宣部長からは「組織拡大と、労働条件改善を車の両輪で取り組んでいる」と歓迎

八王子地区本部 稲城長沼駅連合分会 加入歓迎会 4月20日 開催!

国労八王子地区本部・稲城長沼駅連合分会は4月20日、2月7日付で国労加入したJESS南多磨駅の本間寿さん(28歳)の歓迎会を八王子市において開催。20名の参加で加入を祝いました。主催者挨拶では稲城長沼駅連合分会・松井分会長から「私が稲城長沼へ異動した際、矢野口駅の川崎さんから『国労に加入してほしい人がいる』と本間さんについての相談を受けた。そして『国労には、外見は恐いが内面的にはあったかい、そういう人がいっぱいいる』と訴え、加入を決意してもらった」と加入の経緯が話されました。

その後は懇親に移りながら、八王子地区本部・横森書記長、さらにJESS連絡会・小山さん、八王子地区本部営協・竹田さんからもあたたかい歓迎の言葉があり、和やかに会が進みました。加入した本間さんから「GSで渋谷駅や代々木駅にいた頃に国労の方にお世話になったことから加入しました。これから恩返しをしていきたい」と決意の言葉があり、最後に更なる加入を目指し、松井分会長の団結がんばろうで歓迎会は終了しました。(東京地本発)



第1回 4月15日 電気協議会 役員代表者会議

東日本本部電気協議会は4月15日、東京地本会議室において第1回役員代表者会議を開催しました。

開催にあたり、高橋議長が「この間、事故の度に調査が行われ、また施策の一方的な変更も行われてきた。NEWSの関係で問題が出ていて、データ入力からズレが多発した。作業では、P会社で工事現調の際に無許可でヘルメットも着用せずに入って指摘されるなど、安全問題に携わる事例が多発している。何故そうなるのか、検証が必要」と挨拶をしました。

議題に入り、電気協議会としての基本要請は東日本本部に提出済みであることを確認し、また、基本要請の表を作成して地方の要望と現状につい

てやり取りをしていくことを話し合いました。

その後各地方からの報告では「新幹線のAT保護線は本来では外注だが直轄で視ている。繁忙期の総点検。東労組が36条でごねている関係で土日の保安要員が2名から3名体制になっている(秋田からも同様の意見)」「(大宮)、「電力の期ズレで信号にも調査物が出された。基準値外は理由をいれる。監督員制度が変わり保安確認書に多数の名前を載せるので面倒との声がある。監督員仕事は監督者が来ている。着前打合せについて、監督者は変更の打合せは出来ないの監督者だけで行っているのはおかしい」(盛岡)、「単契のリレー取替で落として破損したりリレーを使用して障害を起こした。単契での試験は単純なのでそれ以上を望むなら別途試験項目を付ける(お金も掛かる) 必要がある。本社から事故調査について指示が下りてきているが仕事を知らない人たちが計画指示するので的を射っていない」(千葉)、「千

葉の報告と同じ製造期間のリレー動作確認を夜間の線閉で行った」(仙台)、「本社交渉の成果で技メ七の業務区分表を職場に配布させることが出来た」(八王子)といった実状や意見が出されました。

そして最後に当面の行動として、要求の実現に向けた取り組みを中心に、一致団結して奮闘することを確認して終了しました。(電気協議会発)



施行70年 いよいよ！日本国憲法 5・3 憲法集会

「平和といのちと人権を！」

憲法施行から70年を迎えた憲法記念日の5月3日、江東区有明防災公園において「施行70年 いよいよ！日本国憲法く平和といのちと人権を！5・3 憲法集会」が開催され、国労東日本本部からも参加をしました。

ステージでは各界や各

国労議員団 関東ブロック会議 4月16日~17日 開催!

国労議員団関東ブロック会議は、4月16・17日に茨城県北茨城市大津町で開催しました。東日本本部からは三役が参加し、総計15人で行われました。

会議は、河野達男事務局長(新宿区議)の司会で始まり、団長の青山秀雄昭島市議の挨拶、そして東日本本部・菊池委員長から国労を取り巻く情

勢や政治の動向、17春闘の経過や東日本大震災後のJR線の復旧状況などの挨拶を受け、地元の水戸地本・塚原委員長から歓迎の挨拶を受けました。

議題に入り、佐藤書記長からこの間の東日本本部の取り組み経過と今後の課題として、①17春闘、②JR発足30年と安全問題、③組織強化・拡大、④安全・安定輸送の確立について報告を受け、質疑も行いました。

次に、地元いわき市の狩野議員より「原発労働者の補償問題取り組み」として、原発労働者の支援を行う「相談センター通信」を元に特別報告を

受けました。

その後、参加議員から地域の課題やJRの安全問題、選挙での闘いの活動報告などの報告を行いました。長野のリニア新幹線工事の環境破壊や騒音問題への取り組み、住民の足としての公共交通確保の問題や駅の無人化反対について、共謀罪反対の取り組みや原発反対の闘いなどの報告や課題の提起などがありました。

最後に、来年は開催担当の千葉で4月中旬に議員選挙予定のため、東京地本で開催することを確認し、終了しました。

翌日は、北

茨城市役所の

突き進む安倍政権を止めよう。辺野古基地の建設は絶対許さない。我々は負けない。力を合わせて共謀罪を葬ろう」と連帯を訴えました。

会場は55,000人の参加者(主催者発表)で埋め尽くされ、集会後にはデモ行進で「憲法を守ろう!」という強い思いを広く訴えかけました。

最新のがん保険、新登場。

アフラック

通院・入院・抗がん剤・診断一時金
NEW/ 生きるためのがん保険 Days

女性特有のがんにも手厚い
NEW/ 生きるためのがん保険 Days

はじめてダック

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

©商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。
(引受保険会社)
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第二法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル17F
Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036
AF広宣課-2014-0044-1412506 8月25日

関東ブロック国労議員団会議

方に震災被害後の大津港の復興状況を案内して頂き、漁業組合の方からは大津波時の状況などを伺いました。議員団として5年前に同じ場所を視察し、この5年で進んだこと、復興途中の港の様子など有意義な視察を行いました。(河野事務局長記)